



エール



平成30年度 卒業生進路先一覧

今春、卒業生した生徒が、4月から各自の進路先で新生活をスタートしています。

中学部	進学先	本校高等部	10名
		在宅	1名
高等部	障害福祉サービス利用	ルピナス（就労移行支援）（就労継続支援B型）	2名
		ハート・かまくら（就労継続支援B型）	1名
		グリーン（就労継続支援B型）	1名
		ユー・ホップハウス（就労継続支援B型）（生活介護）	2名
		イオ・グランデ条里（就労継続支援B型）	2名
		すみれ（就労継続支援B型）	1名
		NPO法人そら（就労継続支援B型）	1名
		プリエ十文字（生活介護）	1名
		ウッディいのおか（生活介護）	1名
		かざぐるま（自立訓練）	1名
	一般就労	製造業（プラスチック部品製造）	1名

令和元年度 移行支援ネットワーク会議

5月31日（金）本校を会場に「移行支援ネットワーク会議」が開催されました。高等部3年生、保護者、福祉、労働、教育の関係機関が集い、卒業後の生活のニーズについて情報交換をしました。「自分たちのことを伝えよう」のコーナーでは、生徒一人一人が自己紹介をして、卒業後に働きたい場所や、取り組みたい仕事について発表しました。また、保護者の方からも多くの質問が出され、活発な情報交換が行われました。地域にいる多くの支援者となつながら、それぞれに合った情報を得て、卒業後の生活につなげてほしいと思います。



高等部 前期実習

今年度の高等部の前期実習は、3つの校内班（農園芸班、まんさくの花班、丸三化成班）での校内実習と、18の地域の事業所のご協力をいただき、現場・地元実習を6月10日（月）から21日（金）までの10日間、行いました。

この実習は、日常生活、学校生活で学んできたことが、どのくらい身に付いているのかを普段と違う環境で試す機会として行っています。

今回、高等部2年生は初めて校外での実習でした。みんな不安な表情で数日を過ごしていましたが、日ごとに自信に満ちた表情に変わっていくのが見て取れました。きっと、実習先で自分が役に立っていることを実感できたからの表情だったと思います。

素敵な社会人になるためには、もっとたくさんのお仕事を身に付ける必要があります。今回の実習での経験で満足せず、さらに一歩、一歩着実に力をつけていくことを願っています。



よねや浅舞店で品出しの仕事に取り組む、高等部2年生

中学部 作業週間Ⅰ期

今年度の中学部の合い言葉は、「^{さんさん}33中学部」。1年生から3年生まで総勢33名の生徒一人ひとりが輝くことをめざし、日々取り組んでいます。昨年より生徒数が増えたため今年度より新たに紙工班を設け、木工班、農耕班、手工芸班と合わせ4班体制で作業学習を行っています。

去る6月19日（水）～25日（火）の5日間、作業週間Ⅰ期を行いました。各班とも、学校祭での販売を目指した農作業や製作活動を行っています。

これらの活動をとおして、最後まで活動に取り組む集中力や根気強さ、場面に応じた返事や挨拶、報告の仕方等「働く力」を高めたいと考えております。1年生は、まだまだ作業学習そのものに慣れる段階の生徒が多い中、3年生には、高等部卒業後の社会生活を意識して頑張っている生徒もいました。一人ひとりの確かなステップアップにつながるよう、今後も支援していきたいと考えています。



集中して細かい作業に取り組む、木工班の3年生。

福祉事業所・雇用状況等合同説明会 7/16

7月16日（火）PTAの後、横手公共職業安定所、横手市役所、横手地域の福祉サービス事業所が一同に集まります。この機会に是非、地域の福祉サービスの現状を把握してみませんか。関係機関の皆様は、どのようなサービスを必要としているのか、本人、保護者の声を聞きたくて集まっています。

横手の将来の福祉サービスを充実させていくためにも是非、参加して情報発信してもらえたらと思います。参加、お待ちしております。